

ものづくり企業へ、利便性を

当社は 1993 年に設立し、金型や設備のベースとなるあらゆる金属材料をプレート状に加工を施し、販売することを主な事業としております。

金型はマザーツールと言われるように、プラスチック成型やプレス加工など、製造業にとって欠かせない生産機材で、ミクロン単位の精密さが求められます。その金型を構成する金属プレートの品質そのものは、それにふさわしくなければなりません。また、安定した品質とともに供給スピードも重要視されます。これらのご要望を安定的に対応するべく確立された工場ネットワークが当社の特徴です。また販売は、流通業とアライアンスで OEM 方式を採用し、eshop や専用端末の採用で工場と同じネットワークを共有し、発注情報が工場へリアルタイムに反映します。製品供給面では自社プラントに加え、小規模ながら、ものづくりの情熱において一流の企業との絆を深め、技術集団として一層研鑽に励んでおります。

社名であるユニオンプレートは、ネットワーク上の各企業が、個々の強みを最大限に発揮しようという思いに由来致します。

ものづくりが消えることのない限り金属材料は使われ続けます。高品質・利便性の向上に力を入れて参りますとともに、作業環境や人材育成にも力を入れ、ユニオンプレートグループの中心にふさわしい活力のある企業を目指して参ります。

代表取締役社長 *鮎澤直樹*

STRENGTH 【強み】

Capacity

多彩な加工技術

『特殊鋼から非鉄金属まで、マッチ棒から畳大まで』をこのコピーをキャッチフレーズに、金属流通業界へカスタムプレートの提供を始めて 20 余年。歴史ある業界で『プレート』という新しい価値を創造し、供給する技術を蓄積してきました。

現在では、『米粒大から 5x10 板まで、ひと皮剥きから入れ子まで』の製品を御用命頂けます。

System & Cost

最新システムによる合理化と信頼の価格設定

特殊鋼流通業界を知り尽くした SE により作り込まれた製販管理システムを完備。これによりリードタイムの短縮、適正在庫形態の構築、製品価格安定化が確立されています。特に製品価格はカスタムプレート市場で頻繁に見受けられる“3ヶ月後に見積価格が上がっていた！”“同じ品物なのにいつも価格が違う！”など、不当な販売方法を徹底排除。このシステムは時代とお客様の声により進化を続け、新しいニーズを創造するための基礎となります。

High Quality

高精度要求への対応と挑戦

従来のプレート加工品は素材の“黒皮”に対し、“白皮”と表現されることもあるような一皮剥きの素材としての位置づけにありましたが、お客様の 2 次加工工程に直結することを前提とした精度を目指し、恒温検査室・精密検査器具・温調研磨室を設置致しました。また協力工場にも精鋭企業を配置し、さらに当社品質管理の定期検査や技術交流により、その品質の安定化と更なる向上を共に目指しております。

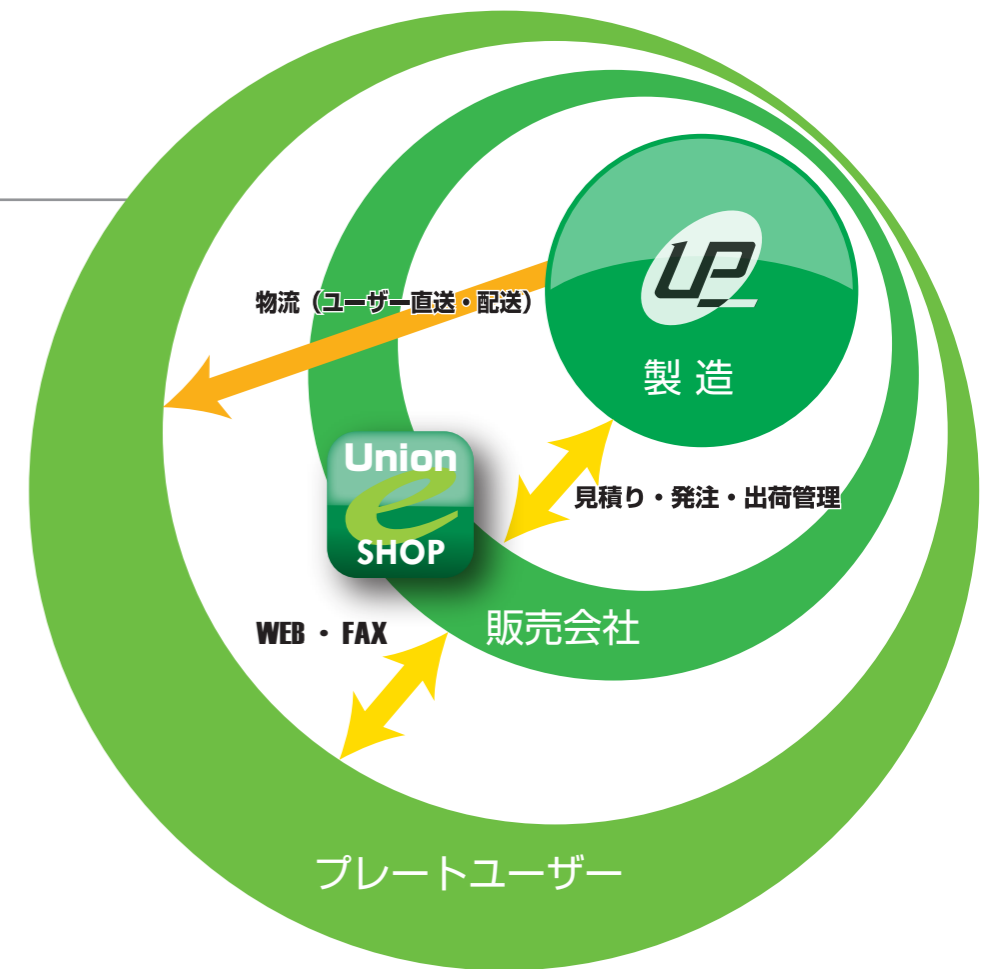
Stock Variety

素材在庫拡充によるスピード対応

短納期出荷の対応力強化のため、普通鋼/構造用鋼/アルミニウム/ステンレス/鋳物等、幅広い標準在庫を取り揃え、増強しています。また、多様化のご要望に対し、チタニウムやインバー材等高機能材も調達体制を整えております。

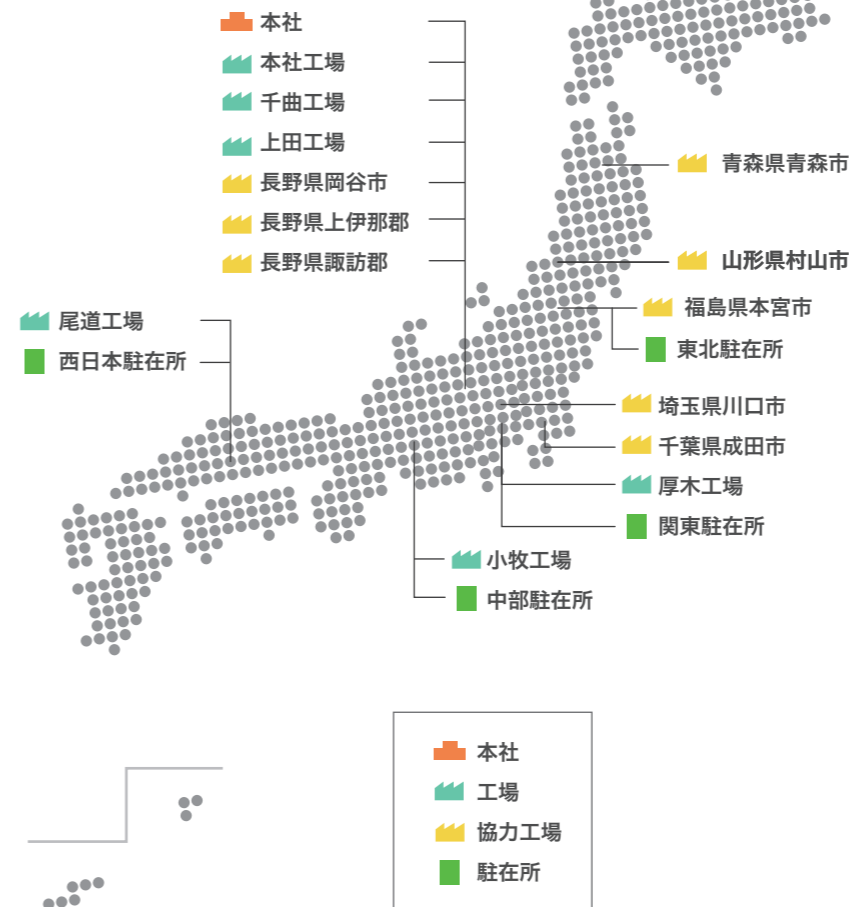
ネットワーク概念図

Network



出荷工場／営業拠点所在地

Locations



STRATEGY 【戦略】

Sales Style

営業方針

カスタムプレートの OEM メーカーとしてものづくりに専念し、販売においては直販せず、全国各地の流通会社様と連携することを基本としています。プレートユーザー様の声を聞き、製造部門に反映させ、多様化するニーズに応じていきます。

Network & High Speed

時間的・物理的距離短縮

当社社名である“ユニオン”は総合力を表現するために冠しました。システム化により全国各地に点在する協力工場群とタイムリーな連携をとり、プレートユーザー様と製品との地理的・時間的距離短縮を実現。またお取り引き先様には WEB やクライアントでお見積り、ご注文を自由に行えるインフラをご提供。ご注文入力後、適正製造工場を自動判断、工場作業指示票へ瞬時に反映致します。